

学びのデザインシート		11月7日(月)		授業者(池田 温)	
学級名	3年3・4組男子	3組18名	4組19名	計37名	
教科名	保健体育				
単元名	柔道				
本時の目標	○ 得意技を発見することができる。				
本時の評価規準	○ 自分の得意技を見つけるために積極的に取り組もうとしている。(関・意・態) ○ 自己の体力に応じて、自分の得意技をみつけている。(思・判)				
<p>&lt;本時の授業の流れ&gt;</p> <p>1 着替え→ウォーミングアップ(ラン3周・片足ペアけんけん・ゴリラ・チーター・トカゲ)→各自柔軟→挨拶→受け身の流れで心と体の準備をする。</p> <p>共有の課題</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">自分の得意技(かけやすい技)をみつけよう。</div> <p>2 ① ペアで7種類の既習技をかかり練習や約束練習で確認する。 ※時間と空間を決めて各自行う。 ※下記②につなげることを話す。 ②自分が投げている感覚(かけやすい)と感じる技のベスト3を学習カードに記入する。 ※自己の体力に合わせて選択されているか。 ※「かけやすい」という感覚を大事にしているか。 ※「かけやすい」=自己の技能や体力の理解</p> <p>3 ジャンプの課題</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">3つの得意技から連絡技を考えよう。</div> <p>※連絡技の説明を入れる。 ※得意技以外で崩してから得意技に入ることも許可する。 ※最終的には得意技で投げる。</p> <p>4 振り返り→次時間の確認→挨拶 次時間の目標「連絡技の理解と実践」</p>					
<p>&lt;授業者より&gt;</p> <p>○ 「安全」の理解をもって「投げる」授業を展開したい。</p> <p>○ 技のポイントを理解したうえで、自己の技能や体力に気づき、得意技の発見につなげたい。</p> <p>○ 「尊重」を意識させ、ジャンプの課題に取り組ませたい。</p> <p>○ 現状の達成度と今後の課題を理解し、次時間以降、最終的には自由練習(乱取り)まで行いたい。</p>					

